

# 富山テクニカルセンター 研修受講のしおり

研修コース：医薬製造品質管理コース



株式会社 エー・オー・シー

石川県金沢市駅西本町1丁目15-26

Arrow of Comrade  
同志（スタッフ）の指標になる

## 研修概要・研修の目的

人 ≠ AI

カメラやセンサーじゃ探知できないものを読み取る。

IoTやロボティクスが創造できないものをつくる。

あなたには、あなたにしかできないシゴトがある。

未来にのこる技術を磨こう。

# OVER THE HERE

今の自分を超えて技術者の領域へ  
製造業の未来へ私たちと共に

## 【研修の目的】

デジタル技術をはじめとするテクノロジーが進み、モノづくり現場に普及しているなか働く環境も変わりつつあります。AIやロボットが普及していくと現場では省人化が進み、設備の点検、保全、メンテナンスが主となっていくと予想されます。だからこそ私たちは、日本の未来を考え、技術者を育成するテクニカルセンターを開設しました。

現在、モノづくりの現場では保全、エンジニア人材が少なく逼迫している現状にあります。エー・オー・シーテクニカルセンターで以下のモノづくり現場に必要な技術を学び、これから就業する保全業務に必要なスキルを習得するために、本研修を行います。

## 機械保全技能2級レベル相当の技術が身につく2つのプログラム

機械保全技能2級レベル相当の技術が身につく2つのプログラム



## 医薬品業界等の製造OP・検査分析員に必要な知識・技術が身につく3つのプログラム



製造OPコース(2日間)



医薬品製造品質管理コース(2日間)



エキクロ・ガスクロ研修コース(10日間)

# 研修概要

■研修日程:2026年3月17日(火)～2026年3月18日(水)

■訓練コース名:医薬製造品質管理コース(2日間、16時間)

■訓練カリキュラム

1日目	2日目
3月17日(火)	3月18日(水)
研修項目	研修項目
オリエンテーション（自己紹介、諸連絡事項、研修概要）	バリデーション
ステロイド47（動画視聴）	保管（原料・資材・中間製品及び最終製品）
医薬品とは	品質管理の役割（採取/試験）
PIC/S GMP	校正（キャリブレーション）
Quality Culture（品質文化）とは	逸脱とは
必要な基準書類(手順書)	CAPAとは
(昼食・休憩)	(昼食・休憩)
教育訓練	ワークショップ
クリーンルームと正しい更衣	変更とは、リスクアセスメント
プローチンウインドウ	苦情処理、回収処理、自己点検
ステートオブコントロール	安全衛生について
5Sとは、5Sの推進、実践	KYT活動について、KYTシート（4R方式）
理解度テスト	Data Integrity(DI)とは、ALCOA+の原則
レポート作成	理解度テスト
終了	レポート作成
	研修修了式・終了

■定員:8名

■受講費用(一人当たりの受講料・消費税別)

受講料:56,000円 ・教材費:7,500円 受講費用合計:63,500円

# 研修概要

## ■お申込み・資料請求

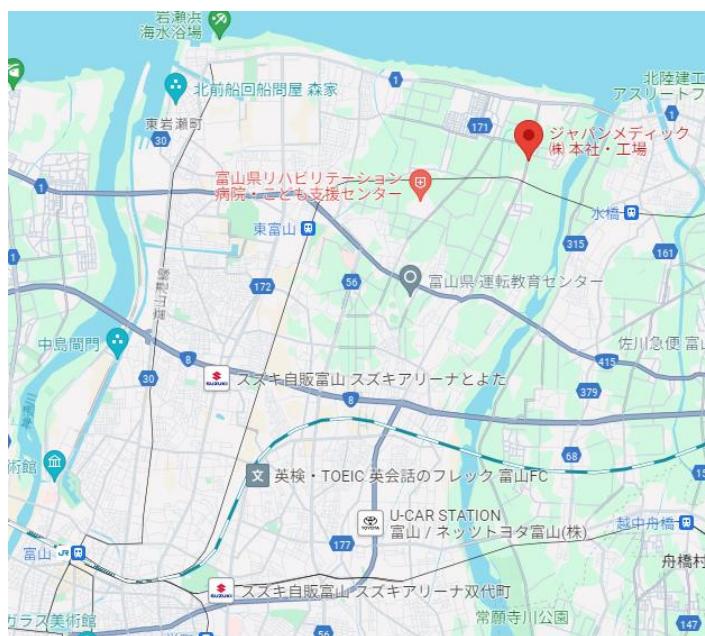
- ・弊社HPのお問い合わせフォームまたは電話等でお申し込み下さい。
  - ・お取引企業様は、弊社営業担当までお申し込み下さい。

URL [https://www.aoc-net.co.jp/atc/#link\\_contact](https://www.aoc-net.co.jp/atc/#link_contact)

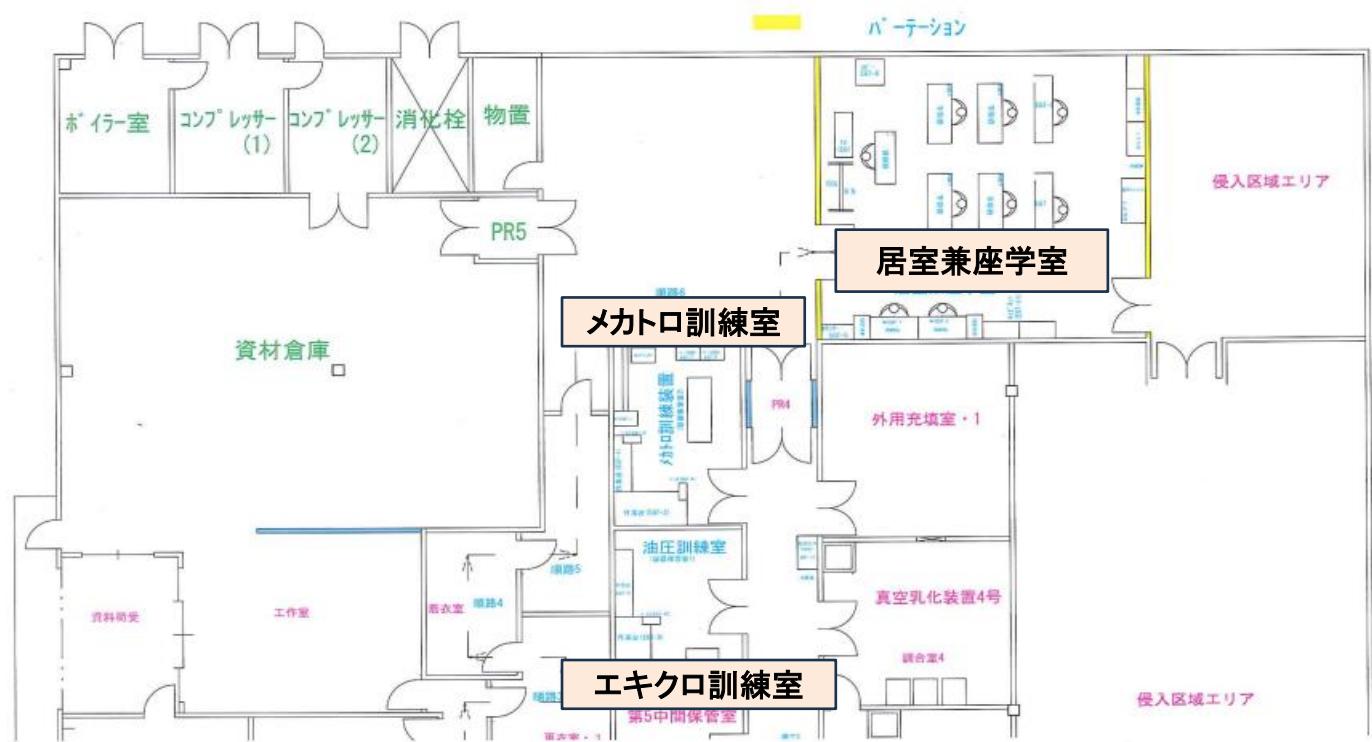
TEL 0120-43-9239

## ■所在地

## ■研修施設(見取り図)



エー・オー・シー 富山テクニカルセンター  
〒931-8412 富山県富山市横越4168番地  
※駐車場あり



# 研修受講上の注意事項

## (1) 研修時間

8時45分～17時30分(8時間)

## (2) 休憩

12時～12時45分(45分休憩)

休憩室 兼 研修室で休憩

## (3) 昼食

昼食は各自でご持参ください。

※休憩時間中は最寄りの飲食店やコンビニでお食事可

## (4) 受動喫煙対策

富山テクニカルセンター内、全て禁煙

(※ 富山テクニカルセンター略図参照)

※ 喫煙は、屋外の指定場所にておこなう

## (6) 服装・靴

作業服着用(ご持参をお願い致します:富山テクニカルセンター内更衣室無し)

作業帽子(AOCで貸与致します)

名札(ご持参をお願い致します)

安全靴(ご持参をお願い致します)

(通常靴及びズックで通勤の場合は、富山テクニカルセンターで安全靴に履き替える)

## (5) 持ち物

力バン、筆記用具、お弁当(ご持参の場合)飲み物など

※力バン等は、貴重品を除き休憩室内のカウンターにて保管(施錠無し、貴重品は各自で保管)

